

玉川温泉岩盤浴地の冬季の取扱いについて

自然保護課

1 平成25年度の取組

○ 玉川温泉岩盤浴地雪崩解析

7月から8月にかけて、玉川温泉岩盤管理協会が雪崩解析（雪崩のシミュレーション）を実施したところ、岩盤浴の候補地3箇所には、雪崩が到達する可能性があることを確認

○ ワーキンググループによる検討結果

平成25年9月3日にワーキンググループ（以下「WG」という）会議を開催し、雪崩解析結果を踏まえて検討したところ、雪崩被災箇所及び岩盤浴の候補地とも、冬季の岩盤浴地として利用できないと判断

○ 玉川温泉地区利用適正化連絡協議会による協議結果

平成25年11月6日に玉川温泉地区利用適正化連絡協議会（以下「連絡協議会」という）を開催し、WGの検討結果を受けて冬季における岩盤浴地の取扱方針を協議

（協議結果）

- ・ 今冬の岩盤浴地の利用を休止
- ・ 岩盤浴地の冬季利用については、検討を継続
- ・ 検討は、メンバーを見直したWGで実施 など

2 今後の対応

連絡協議会の協議結果を受け、仙北市と連携して次のように対応する。

- WGでは、岩盤浴地の利用期間延長や実施可能な安全対策などについて検討
- WGによる検討に当たっては、専門的な立場からの指導・助言を受けるため、雪氷等の有識者をオブザーバーとする予定
- WGの構成等については、仙北市や国の関係機関と協議のうえ決定
- 第1回目のWG会議は、今年度内の開催を予定